

令和元年度の

農業を振り返る

園芸

春先の水不足が圃場準備や播種作業に大きく影響しましたが、その後は天候に恵まれ、全体的に出荷量が増加して豊作傾向となりました。販売面では、出荷量は増加したものの、ほとんどの品目で昨年より大きく販売単価が下回りました。

メロン

播種期から定植期にかけて天候に恵まれ、活着から初期生育は順調に推移しました。

6月の開花・肥大期は乾燥少雨高温傾向での栽培経過となりましたが、成熟期に昼夜の温度差があり糖度のりがよく大玉傾向での出荷となりました。



メロン試食即売会(7月13日)

梨

春先からの好天で着果数が多く、肥大も順調に進んだため出荷玉数が多い年となりました。

しかし、高温少雨の影響によりシンクイムシやハダニ等の害虫の発生、「みつ症」や「つるみ果」等による秀品率の低下・規格外果の発生が散見されました。

販売単価については、市場流通量の減少により、高単価の年となりましたが、品種によって下落したのもあったため、次年度以降販売面で対策してまいります。



梨授粉講習会(4月18日)

02 06 08 10 11 12 14 16

- 02 令和元年度の農業を振り返る
- 06 ニュース・トピックス
- 08 春作業前に確認！
- 10 キラッと女性部
- 11 おらほの青年部
- 11 健康コラム
- 12 ふれあい広場
- 14 インフォメーション
- 16 今月のレシピ



INDEX